

# コ はる

鬼才・佐藤二朗が放つ豪華キャスト陣による狂演  
これは、映画を超えた魂の記録なのかも知れない

アンソニアル

山田孝之  
仲里依紗 今藤洋子 笹野鈴々音 駒林怜 太田善也  
向井理 坂井真紀 佐藤二朗

原作・脚本・監督・佐藤二朗

製作総指揮・演出・脚・製作・水森裕一 松井智  
プロデュース・飯塚雄介 向井謙矢 ライン・ロケット・花岡玄  
キヌキョウ・ケイ・タカハシ 杉野剛 音楽・遠藤由一  
脚本協力・城定秀夫 撮影・神田明 照明・坂山和志  
美術・坂本 剛 録音・小林武史 編集・藤波佳子  
音響効果・安岡憲治 スタジオ・山田勇  
ヘアメイク・清水美穂 助監督・杉岡知哉 小林有希  
制作担当・中村 元 アスタント・プロデューサー・小林有希  
制作プロダクション・ライオンズ  
企画・配給・AMG ENTERTAINMENT  
配給協力・REGENTS  
「はる」のロゴは、製作委員会「AMG ENTERTAINMENT」のトレードマーク

R15+

笑え殺したいほど憎くても。

第35回  
ワルシャワ国際映画祭  
1.2コンペティション部門  
正式出品作品

第2回  
江陵国際映画祭  
コンペティション部門  
最優秀脚本賞受賞

# と る ひ

6.4 fri



鬼才俳優・佐藤二朗が原作・脚本・監督を手掛け、自らも出演する本作は、自身が主宰する演劇ユニット「ちからわざ」で2009年に初演、2014年に再演され演劇界からも絶賛された舞台を映画化した作品。

佐藤二朗監督の“想い”の元、集結した豪華キャスト陣。主演に山田孝之、共演には仲里依紗、向井理、坂井真紀。

舞台版からの出演者である、今藤洋子、笹野鈴々音、太田善也、大高洋夫、兎本有紀らも加わり、映画化を望んでいた佐藤二朗が約5年を掛けて完成させた。監督・キャスト陣が本作に込めたメッセージ=言葉は、間違いない、観る者の“度肝を抜き”“心に刺さり”そして、生きる全ての人達に“生きるためのエネルギーを漲らせる”となるはず。〈人はなぜ笑うのか?〉という問いの投げかけと共に…。

# “虚ろな凶悪”と

# “透明過ぎる鬱屈”が、

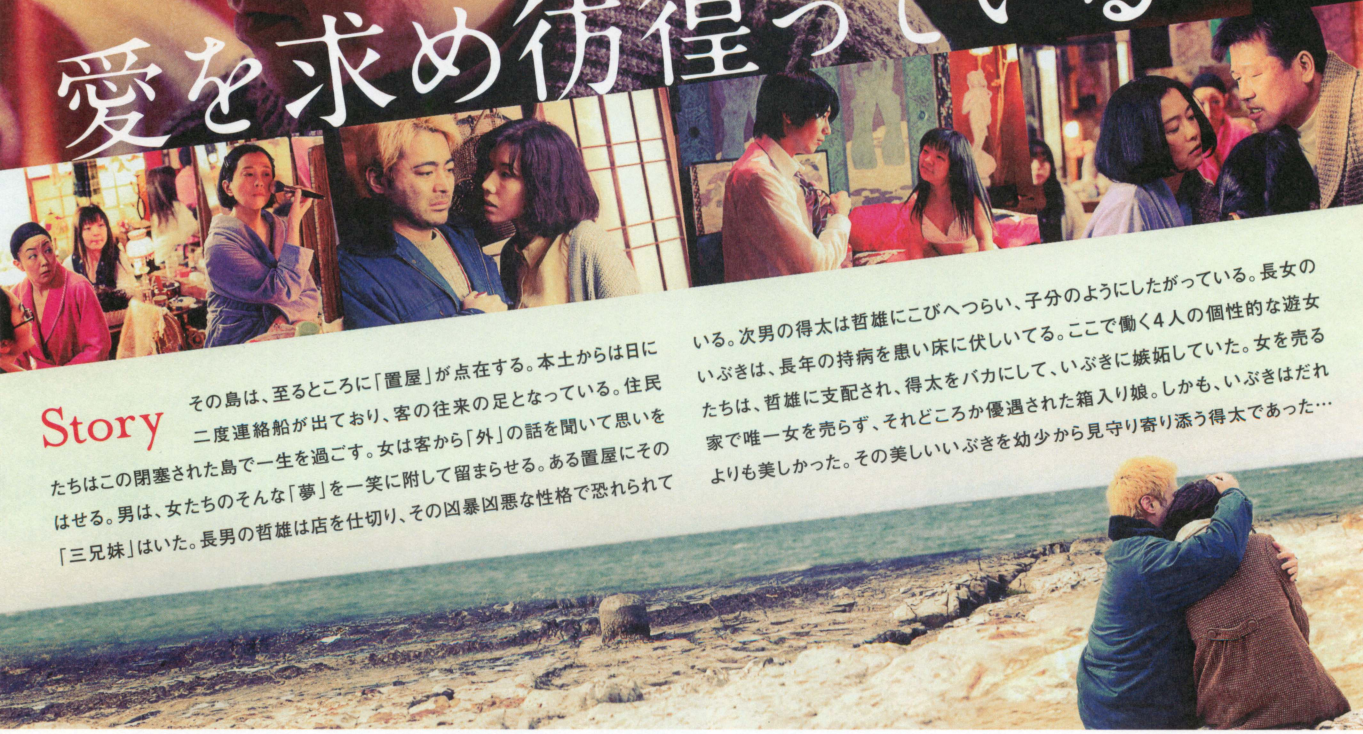
# 愛を求め彷徨っている…

日本映画界のキーパーソン達による  
“狂演”“アンサンブル”  
映画への愛、そして狂氣的献身“によって  
生み出された  
映画を超えた魂の記録

## Story

その島は、至るところに「置屋」が点在する。本土からは日に二度連絡船が出ており、客の往来の足となっている。住民たちはこの閉塞された島で一생을過ごす。女は客から「外」の話を聞いて思いをはせる。男は、女たちのそんな「夢」を一笑に附して留まらせる。ある置屋にその「三兄妹」はいた。長男の哲雄は店を仕切り、その凶暴凶悪な性格で恐れられて

いる。次男の得太は哲雄にこびへつらい、子分のようにしがっている。長女のいぶきは、長年の持病を患い床に伏している。ここで働く4人の個性的な遊女たちは、哲雄に支配され、得太をバカにして、いぶきに嫉妬していた。女を売る家で唯一女を売らず、それどころか優遇された箱入り娘。しかも、いぶきはだれよりも美しかった。その美しいいぶきを幼少から見守り寄り添う得太であった…



6.4 fri 全国ロードショー